



2024~2025

沼田ロータリークラブ会報

ロータリーのマジック The Magic of Rotary

2024~2025年度 国際ロータリー会長 ステファニー・A・アーチック

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 田代経量 幹事 福田真盛 会報編集 小島隆一
例会場 ホテル ベラヴィータ 事務所 沼田市下之町888 テラス沼田7階 TEL 0278-24-1177

第3219回 例会報告
2024年11月12日

記録 小島隆一

例会予告

11/19	長期戦略について
11/26	文化会館18:30 岩元美智彦先生講演会

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2024年11月19日発行 No.13

地区補助金事業

持続可能な未来のために

社会奉仕委員会 田辺祐己会員

■卓話

地区補助金事業として「持続可能な未来のために」をテーマにプロジェクトを3部で組みました。子供たちのために地球奉仕を通じて持続可能な未来に向けて踏み出す一歩とするために意識を変えるきっかけにしたいと思います。そのため10月に渡辺先生、11月に岩元先生の後援会、3月に宇宙飛行士とのオンライン会を行います。

地球の環境調和と保護の重要性を理解してSDGs等による資源の有効活用、気候変動の悪化に対する軽減のため具体的な地球奉仕に焦点を当てて自分でもできる貢献活動に考えていただけるようにしたいと思います。未来のための環境保護に小さな力を広げ重ね参加意識を高めることを考えていただきたい。例えばゴミ拾い、植樹、リサイクルなどの目の前の行動が積み重なり、小さなことが地球への貢献になることを感じていただきたいと思います。これは子供たちだけではなく、大人、特に会員が問題意識をもって生活の中で参加してほしいと無思います。

10月15日は元JAXA宇宙教育推進室長の渡辺先生が「宇宙・地球、そして私たち人類の宇宙活動」と題して、中高生と会員50名が出席して講演を行いました。子供のころから宇宙に憧れJAXAに入り、宇宙を研究することで地球を知ることができ、夢に向かい気持ちを切らさず持ち続けることの大切さを訴え、得意分野で一番を目指すように説いていました。最近子供たちが現実的になってしまい大きな夢を語らなくなっている。これは大人たちの問題でもあると、大人から前向きになってほしいと述べられました。

11月26日は「着なくなったシャツが車を走らせられる」と題してJEPLAN取締役執行役



員の岩元先生が洋服リサイクルから始まる資源活用の講演されます。ペットボトルなどのリサイクルは限られた中で行われますが、このリサイクルは原子レベルまで分解して行われるので何度でも多角的に再生できるものです。地下資源を使わず地上資源を活用し、資源の取り合いによる争いをなくす一つです。

リサイクルは多くの方が楽しんで参加する仕組みづくりが必要で、これができないと長続きできません。東京オリンピックのメダルは地上資源からでパリより良い品質です。マクドナルドのおもちゃは不要になると店舗で回収して再度おもちゃにしています。洋服リサイクルからジェット燃料を再生して飛行機を飛ばせます。このように子供のころから習慣づけておくと、大人になりさらに次の世代につなげやすくなります。子供は柔軟性があり対応が早く、大人は時間がかかります。

趣味や生きがいがある方は健康寿命も長くなるそうです。この講演会に参加して生きがいを見つけられてはいかがでしょうか。多くの参加を呼び掛けていただきたいと思います。3月の宇宙飛行士とのオンライン会は細部を詰めていますので、後日決まりましたらお知らせします。

例 会 報 告

■司 会 石井莊太郎SAA出席委員
 ■ソング 奉仕の理想 山田龍之介君
会長の時間 田代経量会長

11月の特別月間は「ロータリー財団」です。ロータリーの基本方針は社会奉仕活動にあります。世界中の人々に手を差し伸べるために作られたのが「ロータリー財団」です。その基金が世界中のロータリーでプロジェクトや奨学金、研修を支援するため補助金を提供。1917年国際ロータリー会長のアーチ.C.クラフ氏の発案による「世界でよいことをしよう」理念の基に各ロータリアンからの寄付を募り創設されました。ロータリー財団は、教育や環境保護に取組み貧困をなくすことを通じて世界理解、親善、平和を実現を目的に掲げております。

あまりにも突然のクラフの呼びかけに対して周囲の反応は冷たく無関心でありました。当時は退任するRI会長に、功労に対する感謝の品をプレゼントする習わしがありました。クラフが退任する際、余剰金が26.5\$を会長の提案した基金に入れることになり最初の種がまかれ、ロータリー基金が誕生しました。

年月の経過と共にロータリーの理念を基にした基金は社会奉仕活動を支える資金源としてリリア RC)の設立した肢体不自由児協会(イースターシールズ)に初の補助金を送ったのをきっかけに徐々にその存在が認知され、クラブが国際奉仕を行うための手段として財団が注目されるようになりました。

1979年にはポリオ予防接種として76万ドルによりフィリピンの630万人接種され、「ポリオプラス・プログラム」がスタート。2013年にはポリオプラスの推進と新しい補助金モデルがスタートし、地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント等、世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるようになりました。クラフの理念を忘れずに活動していきましょう。

幹事報告 福田真盛幹事

◎文化会館寄贈のピアノについて

50周年記念で文化会館に寄贈したピアノが老朽化したので処分廃棄を同館より依頼があり、協議の上廃棄を承認。

◎会員の交代

東和銀行支店長交代のため、林和弘君退会。後任の佐々木正紀君が入会予定。

◎新会員研修会の開催

3年未満の会員を対象に開催。11月29日姫本。対象者には個別連絡。

◎地区役員・委員の推薦

横山公一君、保坂充勇君、関真一君、水石清治君、今井幸吉君、木下康彦君、西田俊太郎君。

◎IM実行委員会設置について

春日政志ガバナー補佐を筆頭にIMを3月16日ペラ・ヴィータで開催予定。清野啓介実行委員長、木下康彦実行幹事を中心に組織。ご協力をお願いします。

委員会報告

◎SAA出席委員会 阿左美卓巳委員

会 員 数	会場出席	メーク	出席率
79名	38名	6名	60.80 %

◎ニコニコ委員会 高橋圭介委員長

- ・田代経量君 26日地区補助金事業講演会ご協力をお願いします。
- ・櫛渕光彦君 衆議院選挙東京地区で長女万里が比例区で当選でき。
- ・保坂充勇君 11日結婚記念日のお花をいただき感謝。
- ・ニコニコ一週間 地区補助金事業の成功を祈念して。

福田真盛君	石川 潤君	岡部 彰君
小熊政則君	小倉 仁君	金井正樹君
木下康彦君	小島隆一君	小菅茂雄君
佐藤 勉君	塩浦敬之君	須田千秋さん
清野啓介君	高橋圭介君	須田洋子さん
武田 寛君	戸部聖之君	西田俊太郎君
深津卓也君	松野正一君	宮澤孝幸君
吉野 登君	山田龍之介君	

◎財団BOX IN 戸部聖之委員長

田代経量君	福田真盛君	天野純一君
石川 潤君	岡部 彰君	小熊政則君
小倉 仁君	木下康彦君	小野里雅広君
櫛渕光彦君	桑原 滋君	小島隆一君
佐藤 勉君	塩浦敬之君	須田千秋さん
清野啓介君	高橋圭介君	須田羊子さん
武田 寛君	戸部聖之君	西田俊太郎君
深津卓也君	保坂充勇君	松野正一君
宮澤孝幸君	吉野 登君	割田一敏君